

第2回議会報告会 報告書

番号	市民からのご意見・ご要望	場所 (開催日)	議会の対応(市側からの回答も含む)	対応
1	厚木ガス横、河川敷の整備の予定は。	勤労福祉センター (11月14日)	旭町スポーツ広場の下流側は、神奈川県において今年度も引き続き遊歩道の整備を行い、厚木南青少年広場を回り込み、ソニーと厚木ガスの間の交差点付近で堤防道路に接続する予定です。 厚木ガスと旧厚木斎場の間につきましては、河川部分が民有地のため施工できませんが、堤防道路の路肩部分につきましては、今年度神奈川県が歩行者の動線確保のための砂利敷を行うと聞き及んでおります。	市
	ソニー横、遊歩道に固定の長イスの設置を。(要望)		当該遊歩道につきましては、河川区域であるため、市でベンチ等を設置することができるかどうか、管理者である県と協議をしてみたいです。	
	千葉県松戸市では、すぐやる課があります。厚木市ではその類は。		厚木市におきましては、千葉県松戸市のようなすぐやる課は設置しておりませんが、市民ニーズの多様化や行政課題が複雑化する中、これらに適切に対応するため、スピーディーに丁寧な対応を図るおもてなし市役所として、職員が一丸となって機能的かつ効率的な対応に努めております。	
2	決算委員会が各委員会ごとに審査される事は、担当の委員として活動した1年間のチェックが出来、市民としても議会が少しずつ開かれたものになりつつあると感じた。	勤労福祉センター (11月14日)		
3	監査委員の決算審査なども参考にし、財政指標を使った決算分析や行政評価について、議会はやれているのでしょうか。この点、四委員会に分割付託では難しいのではないのでしょうか。	勤労福祉センター (11月14日)	全議員に監査委員による一般会計・特別会計決算の審査意見書が配布され、各自が目をとおしている事や、総務企画常任委員会では財務部が所管する部分について慎重な審議をしている事、及び、他3常任委員会においても審議している事からも問題は無いと考えます。	議会

番号	市民からのご意見・ご要望	場所 (開催日)	議会の対応(市側からの回答も含む)	対応
4	脱原発陳情は何故不採択となった理由は。	勤労福祉センター (11月14日)	平成24年9月25日に総務企画常任委員会を開き、陳情第18号について審査しましたのでその経過と結果をもってご報告とさせていただきます。「陳情第18号 原発からの撤退を決断するよう国に意見書を提出することを求める陳情」は、委員から、 ◆抽象的な政治スタンスを問う陳情でしかない。例えば首相に対して昨年未行った終息宣言の撤回を求めるとか、具体的に補償をどうするとかなどもう少し具体的に突きつけていくということで合意を目指すということなどをやりたいが、主張としては陳情に理解するので賛成である。との意見や、 ◆昨年の福島第一原子力発電所の事故以来、放射能汚染、原発の危険性を感じ、多くの人たちの関心が高まっている。陳情を出された思いは多くの人たちが共有していることだと思うので是非意見書を出していきたい。との意見がありました。また、 ◆昨年の東日本大震災の原発事故がいまだに解決していないという状況においては、原発の稼働はしないほうがいいが、市民生活、国民生活というのはそれだけではなく、経済も考えなければいけない。技術と学術の専門家が、この原発は再稼働してもいいという結論を数年かけて出してもらった後でないと再稼働すべきではないと思う。との意見や、 ◆新規の原発を作ることにに関しては一切NOを突き付けたい。今回の事故で節電を行った。原発をすべて撤退するのが良いのかもと考えていかなくてはならない。この陳情者の思いは同じではあるが、即座の撤退なのかどうか記されていないので何とも言えず難しい。との意見がありました。また、 ◆まだ福島第一原子力発電所の事故も何も解決していないし今終息作業をしている人たちがいて被曝も続いている。原発ゼロは理念だと思う。政治の在り方自身を変えないと安全ということだって信用できない。具体的な話を政治は詰めるべきであって、市民の方からの原発をなくしたいという気持ちを受けて、具体的にどう反映させるかを今後迫っていくべきである。との意見や、 ◆原発からの撤退を決断することは一つ前に進むことになる。その思いを政府に突き付けていくという意味では、たとえ理念的なものであったとしても力になると思う。今回出されている陳情についての思いは是非共有していきたい。との意見がありました。 ◇委員会での審議を経て、本会議での最終採決をもって不採択と決しました。	議会

番号	市民からのご意見・ご要望	場所 (開催日)	議会の対応(市側からの回答も含む)	対応
5	厚木市岡田3丁目にラブホテル「雅」とトッパンホームズ・サービス(株)厚木物流センターがあり、この間の道路がガタガタで舗装をやり直す話しが市の方から出ているらしいが、ラブホテルの反対でやれないと聞く。どうしてか。	ぼうさいの丘公園 (11月17日)	当該路線につきましては、ホテルが数軒隣接しており、年中無休の24時間営業であることから、施工時の営業補償等の意見があり、舗装打換工事の施工調整を何度も試みておりますが同意を得られず、暫定的な補修を繰り返しているところです。 今後も舗装打換工事の施工に向けた調整を積極的に行うとともに、随時補修を実施してまいります。	市
	小生、トッパンにシルバーから派遣されて足掛け5年程になる。トッパンには全国、北は八戸、新潟、所沢、輸入物は東京港、横浜港、南は静岡、富士、沼津、浜松、岐阜、大阪、広島(呉)、四国、九州から大型トラックが来るのに、会社の南西角が大型車が物理的に左折できない道路になっている。 今、来年2月28日まで、会社前の道路の東方で下水工事の為、東から西からトラックが会社のすぐそばまで来て入れない状態が続き、車は回りをぐるぐる廻っている状態です。会社の南西角を左折できるようにしてやってほしい。運転手かわいそうです。		御提案いただきました、トッパン南西部の交差点の大型貨物車の通行につきましては、この交差点に東名高速道路のインターの外周部の水路をまたぐ橋があるため、幅員が5.5メートルと狭くなっており、大型貨物車が北方向から東方向へ、又は東方向から北方向へ転回することは困難となっております。つきましては、西側の国道129号線から東名高速道路沿いに進入していただきますようお願い申し上げます。 なお、トッパン周辺の道路につきましては、6メートル前後、箇所によってはそれ以上の幅員がございますが、隅切りが取れていない箇所もあり、大型貨物車の転回が難しい交差点もございます。 また、下水道の工事につきましては、車両の誘導等の案内に配慮しておりますが、2月に終了の見込みですので、今しばらくの間、御理解、御協力の程、お願い申し上げます。	
	厚木小学校前の道路をバリアフリーにする工事をしましたが、小学校の向かい側はバリアフリーになっていない。市側が民地が高い為と説明するが、民地が高い所でも先に済ませた所は低く出来ている。小学校の向かい側だけ低くなってない。市長の安心・安全なまちづくりということと、セーフコミュニティのまちづくりに反するのではないか。		御指摘の歩道につきましては、現地の様々な状況を考慮し、バリアフリー化に関する「移動円滑化のために必要な道路の構造に関する基準を定める省令」に適合する形の中で、安全性や民地との高低差にも配慮しながら施工いたしましたので、御理解をお願いします。	
	相模川の旭町3丁目スポーツ広場の北側に新しく花壇を作られたが、県の管理する川の土手に厚木市が金を出して作ったと付近の人達が話している。どうしてか。また、仏作って魂を入れず、花の名札を立てたらどうか、私がウォーキングしている人に聞いても、名前を誰も知らない。		旭町3丁目スポーツ広場の北側の花壇につきましては、魅力あるまちづくりにつながる河川景観の向上を推進するため、河川区域内に修景施設としての花壇を整備しています。 今年度も北側の整備工事を行いますので、今後設置予定の広場案内図において、バラの名称等をお知らせする予定です。	

番号	市民からのご意見・ご要望	場所 (開催日)	議会の対応(市側からの回答も含む)	対応
6	元気館や中心市街地2-2地区についてのパブコメが実施されたが、財源の確保は十分なのか？今後の見通しを頻繁に市H.P.や広報で知らせるべきではないかと考えますが。	ぼうさいの丘公園 (11月17日)	(仮称)あつぎ元気館及び中町第2-2地区周辺整備につきましては、事業の実施に当たり、国等の補助制度を積極的に活用するなど、財源の確保に努めてまいります。 また、事業の進捗等につきましては、今後も市ホームページや市広報等を通じて、広く市民の皆様にお知らせしてまいります。	市